

平成 25 年度 第 3 回学校協議会

日時 平成 26 年 3 月 10 日 (月) 15:00~17:00

1「平成25年度 使用教科書採択一覧表」

2「平成25年度 進路指導部の取り組み」 高校生を取り巻く社会状況や今後の課題

(A委員)「求人数はどこのものか」

(進路)「ハローワーク茨木からのものです。」

(B委員)「来年度の教育計画を考えていると思いますが、来年度の課題についてどのような取組みを計画されているか？」

(進路部)「進路指導部としては2つの観点で計画を立てています。1つは資料の一覧

表のとおり、希望職種から実習予定を計画しています。もう1つは、キャリア教育を全教育課程に取り入れ実践をしていく計画です。」

(A委員)「自信を持たせる活動という意味で、今のお答えで安心しました。」

3「授業力向上の取組み報告と今後に向けて」 授業参観アンケート(5月・7月実施)結果

(A委員)「研究紀要で今年度のまとめを文章として残していただいた方がよいと思う」

(教務部)「5月ごろに配付予定」

(校長)「生徒にはマークシートの生徒アンケートを2回実施。概ね生徒たちの評価はよい。」

5「学校教育自己診断」結果

(A委員)「部活動は全員入る体制？」

(首席)「希望制。希望すれば全員は入れます。」「加入率は50%、複数のクラブに所属している生徒もいます。」

(A委員)「部活動への加入率の低下と仕事に対する意欲の低下についての関係性が言われている。部活動に関して積極的に取り組んでいただきたい。キャリア教育にもつながる。」

(D委員)「専門性や目標がはっきりしている学校であるがゆえに自信をなくしたり、いじめなどはないか？就職できた人間は偉いなど、間違った評価をしてしまう場合もあり、学校としてどのようにクリアしているか？」

(首席)「学校は楽しいと思っている生徒が多い反面、少数だがそうでもない生徒もいる。学校としては、「豊かな」ということを大切にしている。部活動や生徒活動など、「豊かさ」の部分の実施を重要と捉えている。人権という観点もしかり、さらにそういった部分で学校づくりもめざしていきたい。」

(C委員)「交流および共同学習の今後の予定は？」

(校長)「スポーツ学科と交流を考えている。本校の部活動として交流できないか。」

(C委員)「交流より共同学習で、「教えられる」より「教える」ような共同学習ができれば、そういう方向で考えていただければと思います。」

(B委員)「全体的に見えない。大項目ごとの集計があった方が課題が見えやすくなる。」

「集係数について%をあげてほしい。」「生徒・保護者・教員の内容を統一したほうがよい。」

(A委員)「満足度は、80%、70%で設定し、来年度は70%に線を引いてもらいたい。」

「来年度、人数が倍、1年生が先輩になる。2年目はとても大事。1年間過
来月から、高等支援学校として、どういうふうに学校計画を立てておられるか？」

(校長)「学科の充実」「学校の特色作り」

(A委員)「特色作りに力を入れて取り組んでもらいたい。コースで身につけたもので就労できる教育を展開してもらいたい。」